



## 宿泊研修に行ってきました

4月22日(木)～24日(土)に2泊3日で、国立吉備青少年自然の家へ宿泊研修に行ってきました。この研修のテーマは「仲間作り」であり、「一人ひとり高められる集団を作り、集団を高める個を育てる」という学年の目標に近づく最良の機会として、生徒と学年団教員で取り組んできました。各クラス8人の班を5つ作り、班のメンバーは男女混合とし、出身中学校がなるべく重ならないような編成としました。準備の段階からすべての生徒に役割を担ってもらい、研修の間は様々な場面で主体的に活動する中で、リーダーシップとフォロアーシップの両方を体験してもらうようにしました。また、全ての行事は室長・副室長を中心に運営してもらい、クラスを越えて学年全体をまとめてもらいました。「仲間作り」という共通の目的を胸に、生徒一人ひとりが主体的に研修に取り組んでくれる様子が随所にうかがえ、今回の研修は、生徒・クラス・学年にとって素晴らしいものになったのではないかと考えています。保護者の皆様におかれましては、宿泊研修に御理解と御協力をいただきましたことに、心から御礼申し上げます。今回培った仲間としての絆が、今後の目標に向けて、共に支え合い、励まし合う力となってくれるものと確信し、宿泊研修の御報告とさせていただきます。

### 4月22日(木)

朝から雨でしたが、入所式のため280名の生徒が集ったプレホール(体育館)には、友といられる喜びと、研修への期待が満ちていました。入所式では学校長から激励の挨拶があり、生徒代表が挨拶を述べました。その内容が、生徒の気持ちをよく代弁した、すばらしいものでしたので、ここに再現させていただきます。

生徒の皆さん、いよいよ宿泊研修のスタートです。この宿泊研修は、これからの高校3年間を共に切磋琢磨しながら過ごす仲間として絆を深める土台となる3日間だと思います。これを機会に、自分をしっかり出して、お互いを知り、操山ファミリーとしての強い絆を築き上げられるよう、仲間意識を深めましょう。そして、豊かな人間性と、高い志を持って前進する、強い280人の集団になれるよう、この研修を盛り上げ、有意義な宿泊研修にしましょう。また、生活時間や決まりを守り、関係者の方々への礼儀や挨拶もきちんと行い、この共同生活に取り組ましましょう。校長先生、今回このような宿泊研修の機会を与えてくださり、ありがとうございます。私たち1年生はこの宿泊研修に真剣に取り組めます。そして、この研修が終わったときには、強い集団に雰囲気が変わると思います。楽しみにしててください。吉備青少年自然の家の職員の皆様、今回岡山県立岡山操山高等学校1年生の宿泊研修にご協力いただき、ありがとうございます。私たち1年生全員で、互いに協力し、様々な場面に応じて判断し、選択し、決定しながら、一回り成長するよう、この宿泊研修に取り組みたいです。今日から3日間、よろしく願いいたします。

入所式後、東京大学社会科学研究所の安藤理先生による基調講演がありました。演題は「勉強は小論文からはじめよう～『仲間』との学びあい～」で、高校で学ぶ意義や、小論文の書き方・討論の進め方などを、問題提起→主張(～と考えるべきである)→予想される反論(たしかに～かもしれない)→再反論(しかし～である)→根拠(なぜなら～だからである)→結論(したがって～と考えるべきである)という「あんどろメモ」を使ってわかりやすく教えてくださいました。「あんどろメモ」の「～」にあたる部分を埋めるのが高校の勉強であるという説明に生徒は納得していました。午後からの「仲間」をテーマとしたクラス討論でも「あんどろメモ」はしっかり活用されていました。夕食後は、クラス討論の内容をクラス独自のキーワードを入れながら室長・副室長が学年全体に発表しました。どのクラスも聞き応えのある発表となりました。

### 4月23日(金)

午前中は班でポイントオリエンテーリングに取り組みました。制限時間内にできるだけ多くのポイントを見つけ、速さと正確さを競う野外競技です。体力だけでなく、チームワークや、地図を正確に読み取る力が要求されます。4組B班が見事優勝しました。どの班も出発時よりも帰着時の方がやはりうち解けた様子で、協力の大切さとお互いの良さを再確認した時間になったようです。

午後のクラス活動は、キャンプファイヤーにむけ、スタンツ・校歌練習の追い込みです。そして夜になり星も見え始めた頃、厳かに聖火を迎える儀式があり、各クラスのキャンプファイヤー係の代表者は、クラスで決めた「こんな仲間になりたい」という誓いの言葉を述べました。キャンプファイヤー第2部は、スタンツです。どのクラスも、全員の参加のもと、観客を楽しませるように十分考え、そして練習が重ねられたすばらしいスタンツを披露しました。操山高校1年生の力を感じさせるもので、保護者の方に見ていただけないことが残念に感じられるほどでした。スタンツ・校歌とも7組が優勝しました。

### 4月24日(金)

最終日のメインの行事は野外炊事です。薪を割り、火を起こすことから始めました。一人ひとりが役割を持ち、苦勞しながらも協力しあって作ったポークカレーはひときわおいしかったようです。

退所式では、総合の部で最優秀として4組が表彰され、また、3組赤瀬さんが生徒代表挨拶を立派にしてくれました。

体調不良の生徒や、けがをした生徒もいましたが、本人の強い希望と保護者の方の御理解とで、1学年280名全員が最後まで研修を続けることができました。3日間の成果をそれぞれ持ち、無事に学校に帰ってきました。